

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	稗田野町自治会	<p>笑顔で暮らせる安全・安心のまちづくりに太田地内における願成寺川の治水対策について</p> <p>台風や集中豪雨のたびに床下浸水が発生し災害避難をしている状況です。太田地内の具体的な治水的な治水対策を早期に実施していただきたい。</p>	<p>平成28年度に準用河川願成寺川調査業務委託(延長200m)を行いその結果、河川に隣接する市道を含めた河川断面が必要となることから市道に埋設されている上下水道管の移設の問題や、府道横断カルバートの部分的な改修では根本的な浸水対策に結びつかない状況であるため、下流域を含めた河川全体的な改修やバイパスルートが必要となります。</p> <p>昨年8月には地元役員と願成寺川(太田地区から下流府道横断カルバート)や太田地区周辺の用排水路の状況や問題点等を現地確認させて頂きました。抜本的な対策に向けまして、下流域を含めた京都縦貫自動車道までの延長約1kmの区間の改修やバイパスルートも含めた計画を実施するには多額の費用と時間が必要となることから事業実施メニューや財源確保に向けまして調査研究をしてみたいと考えております。</p> <p>豪雨時に応急的な対応として土のう設置等ご苦労されていることは認識しているところであり、現況で流水断面が小さくなり越流している市道中西油田線の床板部が流水を阻害していると考えられるため、部分的な改修として、床板改修や河川堤体嵩上げ計画を本年度地元関係者と相談しながら検討してみたいと考えております。抜本的な対策は費用がかかるため、財源確保についても同時に検討していきます。</p>	まちづくり推進部事業担当部長	②実施予定	床板の改修および河川堤体の嵩上げ工事を実施中であり、令和3年3月末までに対応いたします。
2	稗田野町自治会	<p>【質問事項】</p> <p>床板改修や河川堤体嵩上げ計画案はこれからつくっていくのか。その計画をもっていつ協議できるのか。</p>	<p>平成28年に調査をし、昨年度も現地立ち合いをしているため、具体的な計画立案のため検証をしている。協議の時期については、早急に対応したいと考えております。</p>	まちづくり推進部事業担当部長	②実施予定	市道中西油田線の床板改修や河川堤体嵩上げにつきましては、7月27日に自治会、7月28日に地元区長と改修内容や施工範囲について相談を行いました。床板改修、河川堤体嵩上げについては、令和3年3月末までに対応いたします。
3	稗田野町自治会	<p>【質問事項】</p> <p>治水対策方法として、河川堤防のかさ上げや土砂浚渫はどうか。</p>	<p>かさ上げや土砂浚渫など策は考えられますが、それによる道路への越流などの対応のため、部分的な開口部を開けることが必要となります。つきましては、全体の計画を立てながら、応急的に部分改修をする中で、水害が少しでも軽減するように検討していきたいと考えております。加えて、地域の皆さんや自治会と協議しながら、情報を集めながら検討してみたいです。</p>	まちづくり推進部事業担当部長	②実施予定	市道中西油田線の床板改修や河川堤体嵩上げにつきましては、7月27日に自治会、7月28日に地元区長と改修内容や施工範囲について相談を行いました。床板改修、河川堤体嵩上げについては、令和3年3月末までに対応いたします。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
4	菫田野町自治会	「一人一人が大切にされるまちづくり」について (1)菫田野小学校の市道を「制限速度30km/h区間」に設定していただきたい。	<p>亀岡警察署に確認しましたところ、速度制限の引き下げについては京都府公安委員会が規制の権限を有しますが、道路環境(幅員等)や通行車両の実勢速度等を踏まえ検討されること、またハンプや狭窄の設置という物理的な速度抑制対策が必要となり、ハンプ等の設置で近隣住民の出入りが難しくなる等の課題もあり、実施に向けては地元の理解や協力が必要であると考えております。</p> <p>昨年度、市土木管理課、自治会長、学校長で現場確認を行い協議した結果、ハンプ等の設置については、現場付近がカーブで見通しが良くない等の理由から、今年度事業として、</p> <p>①外側線を狭くすること(幅員4.3m→4.0mへ)で速度抑制の対策をすること ②ガードパイプやポストコーンを設置し、歩行者の安全対策を行うこと ③横断歩道のカラー化を実施することで、速度抑制等の安全対策を実施すること</p> <p>を予定しております。</p> <p>なお、次回の府民協働型インフラ保全事業で地元から交通規制の提出をしていただければ、本市としても実施されるよう関係機関等に働きかけ、亀岡警察署等の関係機関と連携を図りながら、安全対策を進めていきたいと考えております。</p>	総務部長	⑥その他	<p>対策の①、②、③については、2月に工事が完了し安全対策を実施しました。今後も効果的かつ実施可能な交通安全対策を進めていきたいと考えております。</p> <p>速度制限については、こん談会時の回答のとおりです。</p>
5	菫田野町自治会	「一人一人が大切にされるまちづくり」について (2)亀岡市の通学路交通安全対策プログラムに基づき、小学校前の市道に「学校注意」「学童横断」等の道路標示をしていただきたい。 運転手にとってわかりやすい表示をすることが必要ではないか。そういう意味での安全対策をしていただきたい。	<p>教育委員会の対応として、小学校前の電柱に案内表示をしたところ。また、菫田野小学校前の通学路である市道吉川菫田野線の安全対策(路面標示)につきましては、亀岡市通学路交通安全対策プログラムに掲載しており、同プログラムに基づき、関係機関と連携して実施に向けて進めてまいりたいと考えております。</p>	教育部長	③検討	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
6	稗田野町 自治会	【質問事項】 ゾーン30指定は難しいのか	ゾーン30指定については、幹線道路(外周道路)に 囲まれている生活道路が集まった市街地等の区域を公 安委員会が決定するとされています。よって、当該道路 は、幹線道路に囲まれた区域内の生活道路には該当し ないため指定することは困難であるとの回答でした(亀 岡警察署に確認済)。	総務部長	⑤困難	こん談会時の回答のとおりです
7	稗田野町 自治会	【質問事項等】 稗田野小学校前の道を30km/h制限に 指定するのは難しいのか。	30km/h制限に指定は難しいと考えます。ハンプや狭 窄の設置という物理的な速度抑制 対策を講じる必要があると考えます。 ① 外側線を狭くすること(幅員4.3m→4.0mへ)で速 度抑制の対策をすること ② ガードパイプやポストコーンを設置し、歩行者の安全 対策を行うこと ③ 横断歩道のカラー化を実施することで、速度抑制等 の安全対策を実施すること なお、速度制限の引き下げについては、京都府公安委 員会が判断されます。	総務部長 まちづくり推 進部事業担 当部長	①実施	対策①、②、③について、令和3年2月に実施しました。
8	稗田野町 自治会	【質問事項等】 交通施設整備事業によって、小学校 の通学路区間の白線が消えかかっているところや、 カラー表示などの対応ができるのか	予算などを検討しながら考えてまいります。	まちづくり推 進部事業担 当部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
9	蕺田野町 自治会	<p>【質問事項等】</p> <p>ほ場整備をし市道認定を受けた通学路を通っており、横断歩道があるが危ない。しかし、別のルート(農道から)登校しているが横断歩道がない。しかし、府警のほうから、そのルートの横断歩道設置は、条件に該当しないと聞いた。前の横断歩道に戻すか、新しい横断歩道で横断歩道を設置するか、子どもたちがより安全に登校できるように検討してほしい。</p>	<p>学校に現状を確認してから自治会と協議をさせていただきます。</p>	<p>教育部長</p>	<p>③検討</p>	<p>学校に確認したところ、農道の方が交通量が少ないことから横断歩道はないが、通学路としています。横断歩道の新設については、関係機関と連携して検討してまいります。</p>